

### 第1回 日本橋から巢鴨迄

日時:平成28年4月14日(木) 曇り 参加人員:13名

所沢駅(西武新宿線)⇒高田馬場駅(東西線)⇒日本橋駅⇒日本橋、道路元標  
⇒三越前駅地下 熙代勝覧⇒かねやす⇒昼食⇒追分の一里塚⇒円乗寺⇒大円寺  
⇒白山神社⇒巢鴨駅⇒池袋經由所沢



日本国道路元標



本郷もかねやすまでは江戸の内



志村一里塚(右側)

### 第2回 巢鴨～志村一里塚

日時:平成28年3月11日(金) 小雨が降る、寒い一日 参加人員:22名

所沢駅…池袋經由…JR 巢鴨駅 ⇒眞性寺⇒とげめき地藏⇒庚申塚⇒近藤勇墓所⇒  
昼食⇒板橋宿⇒縁切り榎⇒志村一里塚⇒志村三丁目(三田線) ⇒巢鴨、池袋經由所沢

### 第3回 志村坂上駅～蕨宿～武蔵浦和駅 コース全長約12km

日時:平成28年5月26日(木) 晴れ 参加人員:13名

所沢駅…巢鴨經由…志村三丁目⇒渡船場跡⇒戸田一里塚跡⇒昼食 ⇒蕨宿(民俗資料館、蕨城址、和楽備神社等) ⇒辻一里塚跡 ⇒焼米坂⇒武蔵浦和駅…新秋津經由所沢



蕨宿碑

### 第4回 武蔵浦和～大宮 コース全長約12km

日時:平成28年6月23日(木) 小雨・晴れ 参加人員:14名

新秋津⇒武蔵浦和(武蔵野線)⇒調神社⇒浦和宿(玉蔵院、本陣跡、二七市場跡)  
⇒昼食⇒廓信寺⇒氷川神社一の鳥居⇒塩地藏⇒さいたま市立博物館  
⇒大宮駅…武蔵浦和經由所沢



浦和宿碑

### 第5回 大宮～上尾 コース全長約12km

日時:平成28年7月14日(木) 曇り・晴・雷雨 参加人員:15名

新秋津⇒(むさしの号大宮行)⇒大宮駅⇒土手のシイノキ⇒小休止⇒東大成庚申塔  
⇒昼食⇒加茂神社⇒宮原小学校のセンダン⇒馬喰町の庚申塔⇒上尾宿(井上脇本陣、  
氷川嶽神社) ⇒上尾駅⇒南浦和經由⇒所沢



氷川神社参道

### 第6回 上尾～北本 コース全長約12km

日時:平成28年10月13日(木) 曇り 参加人員:12名

新秋津⇒(むさしの号大宮行)⇒大宮駅⇒上尾駅⇒遍照院⇒上町庚申塔⇒小休止  
⇒紅花問屋須田家⇒昼食⇒鴻巣宿(木戸跡、武村旅館、浄念寺、三階建のお助け蔵、  
本陣跡、大雲寺) ⇒休憩⇒多聞寺・天神社⇒北本駅⇒南浦和經由⇒所沢



中山道 止宿

### 第7回 北本～鴻巣～北鴻巣 コース全長約12km

日時:平成28年11月9日(木) 快晴・強風 参加人員:13名

新秋津⇒(むさしの号大宮行)⇒北本駅⇒古中山道、馬室原一里塚⇒小休止⇒鴻巣市  
産業会館⇒勝願寺⇒昼食(華屋与兵衛)⇒鴻神社⇒箕田観音堂⇒箕田氷川神社  
⇒箕田追分⇒北鴻巣駅⇒南浦和經由⇒所沢



鴻巣本陣跡碑



熊谷堤上の中山道

### 第8回 北鴻巣～熊谷 コース全長約13km

日時:平成28年11月25日(金) 快晴・暖か 参加人員:15名

新秋津⇒(むさしの号大宮行)⇒龍昌寺⇒前砂一里塚跡⇒休憩⇒忍領界石標  
⇒妙徳地藏堂⇒昼食(庄や)⇒東曜寺⇒榎戸関公園⇒権八地藏⇒久下一里塚跡  
⇒久下神社⇒権八地藏⇒みかりや跡⇒東竹院⇒むさしとよみ生息地  
⇒八丁の一里塚跡⇒熊谷駅⇒南浦和經由⇒所沢



熊谷直実像

中山道(木曾街道)の浮世絵各種⇒当ページ:日本橋雪乃曙、  
次ページ上段より:板橋乃駅、蕨乃駅戸田川渡場、浦和宿  
浅間山遠望、大宮宿富士遠景、上尾宿加茂之社、桶川宿曠  
野之景、鴻巣吹上富士遠望、熊谷宿八丁堤景



## 蒼風 西脇英夫 作

「積小為大・歩中仙道」(せきしょういだい 積小為大・中仙道を歩く)

朝集澁刺十餘名 朝に集う澁刺 十余名  
夕了困疲三里程 夕べに了える困疲 三里の程(みち)  
重回幾度到熊宿 回を重ねること幾度か 熊宿に到る  
衰老焉失好奇情 衰老 焉(いづくんぞ)失わん 好奇の情(こころ)

### てんこさんの俳句

- 第1回 今あらば違分榎芽吹く頃(本郷にて)
- 第3回 良風の渡し場跡に佇めり(戸田の渡し場跡にて)
- 第4回 ママ友の憩ふ参道つゆ晴間(氷川神社参道にて)
- 第5回 サーフィンに興ずる鬼の瓦かな(上尾宿井上脇本陣にて)
- 第6回 鳥よけの棘に秋日の鬼瓦(桶川宿蔵造りの商家にて)
- 第7回 冬すみれ雛(ひひな)の町を彩りぬ(鴻巣宿にて)
- 第8回 菜の花の八丁の土手歩きたし(春の菜の花の土手を想いて)

### 会員のコメントを抜粋して記載してみました。

- ◆日本橋はいつ行っても、高速道路はやめて・・・と思います。麒麟の威厳！それと、山本さんに教えられて初めて知ったのですが、柱に一里塚ゆかりの松と榎の紋様がついていました。日本が世界に誇れる美しい橋だと思います。三越前駅コンコースで見た絵巻物の照代勝覧は、一体どなたが描いたのでしょうか？この絵が描かれた翌年には、大火のために商店等が消失してしまったとか。時代を映す貴重な記録になりました。原本がドイツにあるというのが口惜しいかぎり。白山から巣鴨駅までは長い道のりでした。でも、近代的な東洋大学の校舎は眼福ものでした。歩くのはもう限界！というところで、巣鴨駅近くの喫茶店で取った小休止に救われました。学生時代に訪れたことのある東大赤門前の喫茶店「ルオー」が今なお健在で感激しました。カレーが美味しい店でした。
- ◆蕨宿の歴史民俗資料館・分館での係りの方のご対応と、思いのほか広大な「三学院」それに「一六橋」の説明文で知った南北朝時代からの「一六市」が思い出です。皆さんに支えられた新記録の3万歩でした。
- ◆梅雨空の下、武蔵浦和から大宮までの中山道歩きで沿道の変遷に触れ、街の景観の変化に驚き、新しい発見をした一日でした。
- ◆中山道歩きも佳境に入りました。桶川宿本陣に和宮が宿泊したと知り、堀越しにしか見えない本陣を背伸びしてみました。多聞寺境内の樹齢200年のムクロジには感動しました。
- ◆鴻巣宿に入ると、街灯ごとの高い所の紺地に白文字で「鴻巣宿」と書かれた旗がとてもおしゃれ。また、目線には市の花の「すみれ」が飾られ、住民の「町をきれいに」という意気込みを感じました。
- ◆前日の雪の影響で寒く、中山道歩き最後に相応しく身が引き締まる天気の中無事に完歩出来ました。一番長い距離を我ながら良く歩いたと思います。万歩計は30000を超えていました。皆さんのお蔭です。お世話になりました。
- ◆上州のからっ風のおこぼれでしょうか、強風の中、踏ん張りながらの行程に思ったより疲れを感じるとともに、昔の人が荒野の中を旅した苦勞をほんの少し感じた1日でした。柿もおみかんもお漬物他ご馳走様でした。皆さんの気配り有難うございました。集合写真、マンホール写真も有難うございました。

会長さん、8回に渡る案の企画・実施有難うございました。中山道歩く会も楽しみながら無事に終了しました。次回も素晴らしい企画をお願いします。

居田記

